

Kato Shingo Meinoakai



# 第二十六回 加藤真悟

# 明之會

## 令和六年五月五日(日・祝)

午後一時三十分始 (午後一時間場)

於 国立能楽堂

解説 表 ぎよし  
 独吟 楊貴妃 梅若万三郎  
 仕舞 邯鄲 観世 喜正  
 狂言 素袍落 野村 萬齋  
 定家 加藤 真悟

第十一回明之會 加藤真悟 撮影：前野啓成氏

## 第二十六回 加藤真悟 明之會

令和六年五月五日(日・祝)  
午後一時三十分始  
於・国立能楽堂

御挨拶 加藤 真悟  
解説 表 ぎよし

独吟 梅若万三郎

仕舞 観世 喜正

狂言 素袍落

能 能  
休題 千分  
(午後四時十五分)

### 定家

式内親王 加藤 真悟  
旅僧 安田 登 大鼓 亀井 広忠  
小鼓 幸 信吾 笛 松田 弘之  
所の者 野村太一郎

後見 山中 逐晶  
梅若 雅一

中村 政裕 遠田 修  
青木 健一 伊藤 嘉章  
地謡 古室 知也 観世 喜正  
長谷川晴彦 八田 達弥

主権 一般社団法人 明之會



狂言 素袍落  
急に伊勢参宮を思い立った主人は、前から同行を約束していた伯父を社交辞令までで誘おうと、太郎冠者を使いこなし、伯父は急なことに辞退するが、太郎冠者に門出の酒をさかされるが要領を得ず、そのうち、酒好きで憎めない太郎冠者の酔態が見どころです。

野村 萬齋 (のむら まんざい)  
昭和四十一年生。野村万作の長男。祖父故六世野村万藏及び父に師事。重要無形文化財総合指定者「狂言」(ざる乃座)主宰。三歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊国屋演劇賞、芸術祭優秀賞ほか受賞多数。

能 定家  
冬の京都・千本、北国から来た僧(ワキ)が、時雨のために東屋で雨宿りをしていて、里の女(前シテ)が現れて、此処こそ藤原定家が雨の風情を楽しむために建てた「時雨亭」とくれのちんこであることを教え、定家の申いを勧めて、僧を式内親王の墓へと引きこむ。定家の婿みつき右衛門をみせ、定家の執心に苦しむ我が身の救済を頼む女は、内親王の亡霊であると明かし、姿を消す。僧が法華經を手向ける。と「草木国土悉皆成仏」の言葉通り、全ての衆生に雨のよに降り注ぐ私の慈悲により、萬物の呪縛から解放された式内親王(後シテ)は観世の舞を見せるが、我が身の衰えに気づくと、再び定家の妄執に覆われる墓へと帰ってゆくのだ。



加藤 真悟 (かとう しんご)  
昭和三十三年生。故二梅若万三郎及び三世梅若万三郎に師事。観世流能楽職。日本能楽会会員(重要無形文化財総合認定保持者)。昭和六十二年能楽養成会会程修了。平成二十五年新作能「将門」(梅若万三郎監修・小林保治作)、復曲能「三十二年」(虎送) 令和三年「和田清盛」 令和四年「木遣森」 新作能「新皇将門」(共に梅若万三郎監修)の制作に携わり初演のシテを勤める。平成十一年より毎年自主公演「明之會」を開催する。「真談会」を主宰して愛好者に講義の指導をしている。主な振曲「大賊」「誓」「至都婆小町」「三白式」「神楽」「恋重荷」「翌月」「安宅」「悟」「道成寺」「赤頭」「石橋」「乱」等(公財)梅若研究会理事。(社)復曲能を観る会代表理事。(公社)能楽協会東京支部著作権関連委員。

### 能楽体験講座 土曜日開催 (全5回)

～体幹を鍛えて正しい姿勢を身につけよう!～  
『鶴亀』を語ってみよう! 舞ってみよう!  
日程: 令和6年5月25日、6月1日、8日、29日、7月13日  
午後1時～2時30分 (初回は午後3時まで)  
会場: 神大寺椿古加(加藤自宅) (横浜市宮地下鉄片倉駅より徒歩5分)  
費用: 20,000円 (全5回分) 教材費: 4,180円 (観世流初級本(上) 五巻編)  
※能公演等の都合により日程が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

### 【特別事前講座】ゲスト: 甲野善紀 (古武術実践研究者)

日程: 4月20日(土) 午後2時～4時  
会場: 国立能楽堂大講義室  
内容: ○『定家』の解説と見どころ ○「序之舞」型に意味を持たない連続した舞の中にある～魂の振揚～  
○「能と剣の体幹について」対談&実技: 甲野善紀&加藤真悟  
参加費: 2,000円 (チケット購入者は半額)

### 【席料】

- 指定席 S 10,000円
- 指定席 A 8,000円
- 指定席 B 6,000円
- 指定席 C 3,000円
- 学生割引 各1,000円引 (要証明書)



★ご支援のお願い 一口1,000円 第26回明之會「定家」ポストカード進呈。  
五口以上 第26回明之會「定家」DVDを進呈 ※DVDのお届けは6月上旬予定

【お問い合わせ・講座お申込】 TEL/FAX 045(481)8704、メール: katoshingomeinokai@gmail.com

### 令和6年2月1日発売開始

- カンフェティ 明之会チケットセンター TEL 0120-240-540 (10:00～18:00)
- イープラス <http://eplus.jp/>
- 加藤真悟 TEL/FAX 045(481)8704  
公式ホームページ <https://katoshingo.jp/>
- 加藤真悟ツクツクウェブサイト
- 梅若研究会 TEL 03(3466)3041

